

## 助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジ向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	複数情報伝達モードを備えたユニバーサルな電話リレーサービスの提供
助成対象事業者名	株式会社 SOBA プロジェクト
助成金の額	7,358千円

### 【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	ろう者のニーズにそった複数情報伝達モードを備えたユニバーサルな“電話リレーサービス”を提供する。今年度は、WebRTC 対応、録音録画機能の追加、また従来の3者通話機能に加え、手話通訳士を介してもセミナーが開催できる機能を提供する。具体的な利用先として、ろう者が就労するためのパソコンスクールでの利用や手話教育のセミナーを、実際の事業者と提携して行う。
②	助成対象事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開発について <ul style="list-style-type: none"> <li>- WebRTC 対応</li> <li>- 録音録画機能の実装</li> <li>- 1 対多機能の実装</li> </ul> </li> <li>○ 営業活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>- 本リレーサービスの拡販施策を行う</li> </ul> </li> </ul>

### 【平成27年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開発について <ul style="list-style-type: none"> <li>- WebRTC 対応 HTML5 の仕様である WebRTC に対応した。</li> <li>- 録音録画機能の実装 録音録画機能を、各種データを時系列に並べて記録する方法で実装した。</li> <li>- 1 対多機能の実装 従来は複数人数で同時に対話する仕組みだったが、今年度は1対多で配信できる機能を実装した。</li> </ul> </li> <li>○ 営業活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>- 各種方面に対する営業活動を行った。</li> </ul> </li> </ul>
---	-------------	--

④	助成対象事業の成果	<p>○ 開発について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- WebRTC 対応 HTML5 の仕様である WebRTC に対応したことで、高品質な映像・音声でリレーサービスやセミナー配信を行うことが可能となった。</li> <li>- 録音録画機能の実装 録音録画機能を実装したことで、リレーサービスにおける情報のやりとりを後で見返すことができるようになった。</li> <li>- 1 対多機能の実装 多人数を対象にしたセミナー(たとえば手話講習)の実施が可能になった。</li> </ul> <p>○ 営業活動について</p> <p>各種方面に対する営業活動を行い、次年度にもつなげられる可能性が出てきた。</p> <p>次年度以降は、他社のサービスと連携させることで、1 対多で行う配信において文字の配信と映像の配信を同時に行えるようにすることを計画している。また、営業活動においては、今年度、自治体などへのアプローチを進めていることから、次年度は成約に向けて活動していく。</p>
⑤	補足説明事項	<p>ここ数年、リレーサービスの開発・拡販を進めていく中で、業界の知識やネットワークが広がってきた。これらの経験をもとに、今後の活動を広げていくことが可能と考えている。</p>